

著書、学術論文等の名称	単著 共著 の別	発行又は発表 の年月	発行所、発表雑誌 等又は発表学会等 の名称	概 要
1 (著書) 新版 目でみる MMT	共	2015 年 9 月	医歯薬出版社	徒手筋力検査法(MMT)についてカラー写真を用い、見開きページでわかりやすく解説したテキストの改訂第 2 版。 このうち、手指の項について担当。 (担当 p124～128) 監修:佐藤三矢, <u>平澤 玲</u> , 舟木優佳
2 (報告・発表) Effectiveness of training infirm elderly people using a machine with a cognitive dysfunction improvement system	共	2015 年 8 月	23 rd World Congress on Psychosomatic Medicine, Glasgow	虚弱高齢者に対する、認知機能障害改善システムを利用したマシントレーニングの有用性について対照群と比較検討を行った。結果、介入群における静的バランス機能は、対照群と比較し維持改善が見られた。前頭葉機能への働きかけが、虚弱高齢者のバランス機能に影響を与える可能性が示唆された。 ポスター発表 発表者: <u>平澤玲</u> , 舟木優佳, 岡村仁
3 (報告・発表) Study on the avoidance of activity due to fear of falling and fear of falling in community-dwelling elderly people with cognitive decline	共	2016 年 10 月	10 th International Congress of Asian Society Against Dementia	認知機能低下を有する地域在住高齢者の転倒恐怖感および転倒恐怖感による活動回避と、運動機能、精神機能、QOL との関連を調査した。結果、QOL は転倒恐怖による活動回避のみと相関した。身体機能へのアプローチや転倒恐怖感だけでなく、転倒恐怖感によって制限された活動に焦点を当ててアプローチを行うことで、認知機能低下を伴う高齢者の QOL 改善につながる可能性が示唆された。 ポスター発表 発表者: <u>平澤玲</u> , 金子文子, 岡村仁
4 (報告・発表) A study on effectiveness of program using cognitive behavior theory for a Fear of Falling a community-dwelling infirm elderly	共	2017 年 10 月	1 st Asia-Pacific Occupational Therapy Symposium	転倒恐怖感を有する地域在住高齢者に対する転倒恐怖感の軽減を目的とした認知行動理論に基づく集団プログラムを実施し、その有効性について無作為比較試験を用いて検証した。結果、転倒恐怖感を示す FES 得点において介入の主効果が認められた。 ポスター発表 発表者: <u>平澤玲</u> , 舟木優佳, 岡村仁
5 ()				